

国土交通省<NETIS>

HK-090015-V

技術名:オイルガードユニット

意匠登録:第1341297号

オイルタンクと防油堤の一体化ユニット

オイルガード490-II

油液を漏らさず
環境を守る。
環境対策の必需品。



オイルタンクからの油漏れをシャットアウト!

開閉扉で
給油もカンタン
寒冷地向き
網入りガラス窓付で
残油計が見やすい



積雪対策用
背面通気管



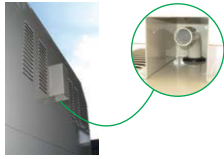
防油堤
外部からの
雨水・雪流入を
ブロック!



環境の良きパートナー

積雪対策構造

- 背面通気管とボンネットで雪害防止



差込式両面表示プレート装備

(軽油・灯油)

防犯構造

- 施錠可能 (ボンネット、点検口)
- ※鍵別売り

油流出防止機能

- オイルタンクと防油堤の一体化構造で、漏油を外部流出させません

※防油堤は板厚2.3mmの火災予防条例準拠品



運搬・移動の安全性向上

- 吊り上げフックと固定用アイボルト装備

燃焼機器との接続性

- 燃料をタンクに戻せるリターンパイプを標準装備

残油抜きバルブ装備

耐震設計

- 震度7の耐震設計脚 束石及び基礎ボルト用穴
- ※(0.6G 安全率=1.2)

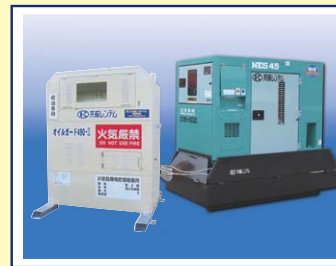
オイルガード490-II 仕様

| | | |
|--------------|---|-----------------|
| 型式 | オイルガード490-II | |
| 寸法 | 横幅 | 1,598mm (脚部含む) |
| | 奥行 | 1,620mm (脚部含む) |
| | 高さ | 1,895mm (脚部～天板) |
| 乾燥重量 | 270kg | |
| 燃料タンク容積/容量 | 496ℓ/446ℓ | |
| 燃料タンク缶体材質/厚さ | 溶融亜鉛メッキ鋼板 (JISG3302) /2.0mm | |
| 燃料タンク缶体塗装 | ポリエステル樹脂静電焼付粉体塗装 | |
| 防油堤材質/厚さ | 溶融亜鉛メッキ鋼板/2.3mm | |
| 表示 | 火気厳禁・少量危険物貯蔵取扱所・差込式軽油・灯油表示プレート・PL (警告 注意 使用上の注意点 設置・施工上の注意) | |



◀推奨セット その1

※ハウスとストーブの接続 (灯油補給用として)
注)少量危険物の届出が必要です。



◀推奨セット その2

※オイルガード付発電機とオイルガード490-IIのセット
注)技術員の常時監視を必要とします。(10kW以上880kW以下)

設置・施工上の注意

- 「オイルガード490-II」を水平で丈夫な床面に設置する。
 ① 屋外に設置する場合は、水平で丈夫なコンクリート基盤、束石などに設置し、市販のアンカーボルト (基礎ボルト) で固定する。
 ② 積雪地区では、屋根雪が落下する場所には設置しないでください。

2. 配管工事をする

- 金属製の送油管を使用する。
- 接続箇所には、シールテープ (シール剤) を使用する。

移動時の注意

- 運搬・移動するときは燃料を完全に抜いて移動してください。

ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。



本社 〒080-0048 北海道帯広市西18条北1丁目14番地
TEL 0155-33-1380 FAX 0155-34-6643
URL <http://www.kyosei-rentemu.co.jp>



このパンフレットは、環境負荷を少なくするために、植物性インキを使用し、回収廃液を発生させない「水なし印刷」方式を用いた、地球にやさしい印刷物です。

※本商品の仕様等は予告なく変更することがありますのでご了承ください。